TOPPAN HALL
2026/27 SEASON



弦の魅惑、その原点へ——
未知なる競演に心躍る

佐藤俊介 Shunske Sato, violin × Trio Rizzle トリオ・リズル × Erika Otani, guitar 大谷恵理架

Fernando Sor: Fantaisie élégiaque Op.59
J.S.Bach: Excerpt from Dreistimmigen Sinfonien BWV787-801
Václav Pichl: Streichtrio Nr.6 D-Dur Op.7
Biber: 'Passacaglia' aus "Mysterien-Sonaten"

J.S.Bach: Partita für Violine solo Nr.2 d-Moll BWV1004
Boccherini: Quintetto per chitarra e archi No.4 in re maggiore G448 "Fandango"

ソル：悲歌的幻想曲 Op.59［大谷恵理架］
J.S.バッハ：3声のシンフォニア BWV787～801 より抜粋［Trio Rizzle］
ピフル：弦楽三重奏曲第6番 ニ長調 Op.7［Trio Rizzle］
ビーバー：《ロザリオのソナタ》より 第16曲〈パッサカリア〉［佐藤俊介］

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番ニ短調 BWV1004［佐藤俊介］
ボッケリーニ：ギター五重奏曲第4番 ニ長調 G448《ファンダンゴ》

毛利文香 Fumika Mohri, violin
笹沼樹 Tatsuki Sasanuma, violoncello
田原綾子 Ayako Tahara, viola

2027 2/26［金］
19:00開演 TOPPAN HALL
Friday, 26 February 2027 19:00

全席指定 6,000円／U-25 3,000円
発売：10月28日(水)［会員：10月24日(土)］

主催：TOPPANホール
特別協賛：清水建設

佐藤俊介 × Trio Rizzle（トリオ・リズル） × 大谷恵理架

Shunske Sato, violin × Erika Otani, guitar

弦の魅惑、その原点へ―
未知なる競演に心躍る

弦楽三重奏団は多様な拡がりを持つ編成。安定してバランスの取れた弦楽四重奏とは異なり、どこかアンバランスな形態という制約の中で、音楽を作り出せるという野心的な喜びがある。また、それぞれのソロが活躍するシーンが多く、個性と魅力が際立つ瞬間に溢れているのもクァルテットとは異なる魅力だ。さらに、この形態をベースに、1つ2つと楽器を加え編成を大きくしたときのおもしろさもまた格別だ。今回のTrio Rizzleは、若くしてピリオド界の大御所の風格を漂わせる佐藤俊介との初コラボに挑む。この4人が集って何をやったらおもしろく違和感を超越するか…。そんなことを考え、話し合いながら、J.S.バッハ（1685-1750）を軸に、〈シャコンヌ〉等のヴァイオリン作品に多大な影響を与えたとされるH.I.F.ビーバー（1644-1704）、そしてボッケリーニ（1743-1805）の《ファンダンゴ》へと続く音楽の旅を計画。あわせてゲストをご用意。まだクラシック音楽界にはほとんど知られていない新星ギタリスト（すごい才能！）大谷恵理架だ。

久しぶりの登場となる佐藤俊介は、2010年、TOPPANデビュー。翌11年のニューイヤーコンサートでは、鈴木優人、北村朋幹らとともに出演し瑞々しい輝きを放った。それがきっかけとなり、アンドレアス・シュタイアーに共演話を持ち掛け、13年に実現した。以来、出演は途絶えていたが変わらず注目してきた。いまや押しも押されもせぬピリオド楽器界を牽引するヴァイオリニストだ。本コンサートでの〈パッサカリア〉と《パルティータ第2番》は多くの弦楽器ファンがTOPPANホールの空間で聴いてみたい作品だろう。

これらの作品を受けてRizzleのメンバーからは、J.S.バッハの《3声のシンフォニア》と、こうした機会でもない限り取り上げることができないであろうピフル（1741-1805）の秘曲、《弦楽三重奏曲》を組み合わせたいとの希望があった。《3声のシンフォニア》の具体的な演奏曲については、リハーサル中に実際に音を出して全体のバランスを考慮しながら選曲しようと考えていて、5、6曲を想定してはいるが、当日のお楽しみに…。

ギタリストの大谷は、既に国内外のギター・コンクールで華々しい成果を出しているのでギター界では名を知られた存在のようだが、一般的にはまだ知る人ぞ知る存在といえる超新星！ 3年ほどフランス・リールに拠点をおいていたが、26年秋からはドイツに留学先を変え、さらに研鑽を積んでいる。今回は、私のたっての要請を受け、出演を快諾してくれた。ボッケリーニの《ファンダンゴ》は、まだこれから勉強するというが、コンサート冒頭でお得意のソル（1778-1839）を弾いてもらい、最後に百戦錬磨の4人を相手に共演する。

「ピリオド楽器とモダンが混ざることも、返っておもしろいものができそうだよ」とメンバーも語る。ガット弦を張った佐藤とRizzleがどのようなアンサンブルを生み出すかも興味深い。しかも近年指揮者としても優れた結果を残す佐藤が、他の4人をどのように牽引、統率するかも大きな聴きどころ。予想のつかない楽しみとワクワク感に満ちた競演、これこそがライヴの醍醐味ではないだろうか。

プログラミング・ディレクター　西巻正史

TOPPANホールWEBチケット www.toppanhall.com
TOPPANホールチケットセンター 03-5840-2222
チケットぴあ t.pia.jp [Pコード 337-633] ／イープラス eplus.jp

会員優待割引およびセット券は、「TOPPANホールWEBチケット」「TOPPANホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。
＊U-25券（席の限定有）は、TOPPANホールチケットセンターで販売いたします。
＊未就学児のご入場はお断りいたします。
＊託児サービス【要予約・有料】：公演日1週間前までにイベント保育Kidventureへ、右記二次元コードよりお申し込みください。
※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※開場は開演の30分前となります。

交通のご案内

江戸川橋駅　地下鉄有楽町線（4番出口）より徒歩約8分
飯田橋駅　JR総武線（東口）、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線（B1出口）より徒歩約13分
後楽園駅　地下鉄丸ノ内線、南北線（1番出口）より徒歩約10分
都営バス　［上69］［飯64］「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。（ホールご来場者割引あり）

TOPPANホール　〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3　Tel:03-5840-2200
www.toppanhall.com



SHMZ

感動遺産。

本物のステージが魅せる迫力。肌身で感じた実体験は、
多くの人の心に大きく響くに違いありません。
その感動を子どもたち、さらにその先の子どもたちへ遺してゆきたい。
これからも変わることのない清水建設の想いです。

感動の場を創造し、守り続けることも、
「子どもたちに誇れるしごと」のひとつです。

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

佐藤写真©eduardus lee　毛利写真©Sihoo Kim　田原／笹沼写真©Taira Tairadate　大谷写真©オオイシケンシロウ
当チラシに掲載している写真について、許可なく複製あるいは転用することを固く禁じます。 ©TOPPAN HALL 2026.10 K I